

ア	名 称	会津美里町消費生活研究グループ (アイツミサトマチショウセイカイケンキョウグループ)	代 表 者	
	住 所	〒969-6251 福島県大沼郡会津美里町永井野字八月田 1 4 6 0 - 1	電 話	
	HPアドレス			
	毎年に種々の委託事業を実施し、機会を見て広く町民に啓発しています。県内所属団体が実施しています。地味な仕事ですし、高齢化が進んで会員減少になっています。行政の力を借りながら頑張っています。大切な分野と思っています。			
イ	名 称	いわき市消費者団体連絡協議会 (イキシヨウヒシヤダントイレツキョウキカイ)	代 表 者	渡辺桂子
	住 所	〒970-8026 福島県いわき市平字一丁目 1 T1-BUILD 4階 いわき市消費生活センター内	電 話	0246-22-7021
	HPアドレス			
	いわき市内における消費者団体の協調と連携を図り、合理的に行動することによって、消費生活の安定及び向上に積極的な役割を果たす。また、その実現のために研修会等へ参加し知識を深めている。			
	名 称	いわき市消費者団体連絡協議会 木曜生活の会 (イキシヨウヒシヤダントイレツキョウキカイ モクヨウセイカツカイ)	代 表 者	蛭田咲子
	住 所	〒979-0146 福島県いわき市勿来町関田西 2 - 1 2 - 5	電 話	0246-64-8453
	HPアドレス			
	消費生活上の諸問題を取り上げ、暮らしと健康を守ることを目的とし、消費者問題に関する情報の収集及び提供、諸問題に関する調査研究、その他目的を達成するために必要な諸問題に取り組んでいきます。			
カ	名 称	川俣町消費生活研究会 (カワマチシヨウセイカイケンキョウカイ)	代 表 者	菅野アキヨ
	住 所	〒960-1406 福島県伊達郡川俣町鶴沢字下中島 5 - 6	電 話	024-565-3439
	HPアドレス			
	当会は、昭和51年4月に結成しました。身近な暮らしの課題を学習しながら、多様化する時代に対応できる消費者を目指し学習しております。その間、県消費者団体連絡協議会に加入し、県国地域のつながりを通して各種会議、講習会を開催し、現代の変化に厳しい環境の中で、問題を提起し会員相互の学習を進めております。			
シ	名 称	J A 福島女性部協議会 (ジェイエイクシマジョセイキョウキカイ)	代 表 者	大川原けい子
	住 所	〒960-0294 福島県福島市飯坂町平野字三枚長 1 - 1 農協会館内	電 話	024-554-3037
	HPアドレス			
	名 称	消費者グループわかば (シヨウヒシヤグループわかば)	代 表 者	
	住 所	〒	電 話	
	HPアドレス			

名 称	白河くらしの会 (シラカワラシカイ)	代 表 者	小野智恵子
住 所	〒961-0924 福島県白河市白井掛5 2	電 話	0248-22-0432
HPアドレス			
私達を取り巻く様々な問題点を消費者の立場でとらえ、安全で合理的によりよい暮らしを実践することを目的に活動しています。水問題から、衣・食・住・ごみ、環境問題などの確な情報をキャッチしながら、常に時代の最先端の問題について学習し、積極的に取り組んでいる団体です。			

ト	名 称	特定非営利活動法人 えんがわ図書館 (トクテイエイリカクドウホウジン エンガワショカン)	代 表 者	鈴木悦子
	住 所	〒961-8091 福島県西郷村大字熊倉字折口原3 8 番地6	電 話	0248-25-6002
	HPアドレス			
	未来の子供たちの為に、地球、社会、心が病人でいる今、元に戻そうと「なんぶくす」運動を行っている。「なんぶくす」の本の出版販売も行っている。読み聞かせを通して本を好きになってもらう活動もしている。			

名 称	特定非営利活動法人 循環型社会推進センター (トクテイエイリカクドウホウジン ジュンカウガクシャカイスンセンター)	代 表 者	三瓶英才
住 所	〒960-8061 福島県福島市五月町4 番2 5号	電 話	024-524-2500
HPアドレス	http://www15.ocn.ne.jp/~junkan/		
県民に対して、他のNPO、地域社会活動団体等と連携して、少子・高齢社会に対応した住宅改修、買い替え等に関する相談・斡旋交流の促進、地域活動の活性化等に資するユニバーサルデザイン、自立支援等に関する調査・研究・情報発信等、保健・医療・福祉・まちづくり環境保全、地域安全、経済活動の活性化、消費者の保護活動に関する事業を行っています。			

名 称	特定非営利活動法人 白河ゴルフ倶楽部 (トクテイエイリカクドウホウジン シラカワゴルフクラブ)	代 表 者	添田勝治
住 所	〒969-0302 福島県白河市大信隈戸字午房沢1 番地1 4	電 話	0248-46-2611
HPアドレス	http://www.geocities.jp/npo_shirakawa_gc/		
白河市大信西部地区の雄大な自然の中にある白河市所有のゴルフ場の管理受託事業を通し、ゴルフスポーツの向上普及、地域雇用の安定化及び地産地消の推進を図るとともに、自然環境の恩恵を生かすため、自然環境保全活動や子供たちの健全な育成を図る事業を積極的に推進する。東北初のNPO法人運営のゴルフ場です。			

名 称	特定非営利活動法人 浜通りヴィヴィドリーサポートセンター (トクテイエイリカクドウホウジン ハマドリアヴィヴィドリーサポートセンター)	代 表 者	武藤美智子
住 所	〒975-0014 福島県南相馬市原町区西町1 - 7 0 嵐ビル2階	電 話	0244-24-6522
HPアドレス			
まちづくりの推進を図り、子供達の健全育成を図る活動を行っている。			

名 称	特定非営利活動法人 福島県シルバーサービス振興会 (トクテイエイリカクドウホウジン フクシマケンシルバースービィスシヨカイ)	代 表 者	長澤榮治
住 所	〒960-8043 福島県福島市中町4 - 2 0	電 話	024-528-0408
HPアドレス	http://www.f-silver.jp/		
当振興会は、高齢者が安心して充実した生活を送ることができるための様々な活動を行っています。介護・福祉、生きがい、金融、住宅関連などの企業、団体・個人で構成されており、会員相互の情報交換を通して、新事業創出などの「場」作りを積極的に企画しています。主な活動として、各種研修会、シンポジウム等の開催、会報発行、県の指定による福祉サービスの第三者評価、介護サービス利用者への情報提供などを行っています。			

名 称	特定非営利活動法人 若葉の会 (トクテイエイリカクトウホウジン ワカバノカイ)	代 表 者	
住 所	〒	電 話	
HPアドレス			
多重債務に苦しんでいる消費者に対して、自分の力でも、法的手続を行いその問題を解決することができるので、その方法を支援するものです。			

ニ	名 称	西郷くらしの会 (ニシゴウクラシノカイ)	代 表 者	大越則恵
	住 所	〒961-8091 福島県西白河郡西郷村熊倉東高山1-91	電 話	
	HPアドレス			
	目的：消費者の利益擁護と増進に資すること。阿武隈川源流地、西郷村の水環境保全に努めること。活動：消費生活に必要な情報を入手し、講座を開催し地域に啓発する。河川水質調査と小中学校、団体等の水質調査の支援、水質保全の啓発。			

ヒ	名 称	広野町消費生活友の会 (ヒロノマチショウヒセイヤウトモノカイ)	代 表 者	新田里子
	住 所	〒979-0402 福島県双葉郡広野町大字下北迫字苗代替35	電 話	0240-27-2111
	HPアドレス	http://www.town.hirono.fukushima.jp/		
	会員相互の親睦を図り、合理的で自主的な生活を営むため、消費者の権利を理解し、計画性のある生活をたてることを目的に会を設立し活動しています。主に資源回収に取り組み、最近では直売所のイベントに合わせてエコバックの配布を行っています。その他、町の収穫祭会場において悪徳商法から身を守るためのチラシを配布し、お年寄りに呼びかけました。			

フ	名 称	福島県消費者団体連絡協議会 (フクシマケンショウヒセイヤダントアイレンラクキョウギカイ)	代 表 者	羽田博子
	住 所	〒	電 話	
	HPアドレス			
	福島県内の消費者団体相互の連絡協調を図り、消費者の利益擁護と増進に資することを目的に活動しています。消費者問題に関する情報収集・提供・調査研究、県消費者の集いや全国消費者フォーラムにて発表をしています。出前講座・パネル展・講演会等で啓発に努め、さまざまな審議会や委員会等では消費者の立場で意見を述べております。			

名 称	福島市消費者団体「さつき」 (フクシマシヨウヒセイヤダントアイ「サツキ」)	代 表 者	鈴木孝子
住 所	〒960-8254 福島県福島市南沢又北川原15-3	電 話	024-557-8619
HPアドレス			
昭和59年、各種モニター経験者で結成されました。当初100余名でしたが、高齢、転出などにより現在18名が活動しています。飲料水の糖度調査など、食料品の調査を行って参りましたが、限界を感じ休止中。今年度は日本銀行金融学習グループに属し、月一回の学習会で身近な金融問題、年金等々、幅広く学習しております。			

名 称	福島市消費者団体懇談会 (フクシマシヨウヒセイヤダントアイコンダンノカイ)	代 表 者	
住 所	〒960-8035 福島県福島市本町2-6 福島市消費生活センター内	電 話	024-525-3774
HPアドレス			
市内の消費者団体相互の連絡協調を図り、消費生活の向上に役立てる。情報の交換・学習会の開催。2年に一度、くらし展を開催し活動発表と啓発運動を行い広く市民へPR。又、環境活動として事業者と合意書を交わし、簡易包装推進を図り、レジ袋有料化への方向性を模索、環境課へも働きかけを行っている。			

名 称	福島消費生活研究グループ (フクシマショウヒセイカツケンキョウグループ)	代 表 者	
住 所	〒	電 話	
HPアドレス			
福島市内の消費者で昭和47年発足し、過大包装問題や食品試買分析テストなどを中心に学習し、市民のくらし展などで展示啓発を実施。県消団連、市消費者団体懇談会に加入し、健康食品問題など共通テーマの学習調査も実施。現在介護関連問題が会員家族にも多発しているため、市内の介護施設見学や、介護保険制度の問題点の学習に取り組み中である。			